

要 望 書

苫小牧市商店街振興組合連合会

要 望 書

1 市商連への財政支援について

地域の商店街は、住民の買い物の場であるのみならず、地域の安全安心や福祉の向上に取り組むとともにイベントの開催、ゴミ清掃をはじめとする環境対策等、様々な事業に取り組んでおり、地域コミュニティの担い手として重要な役割を果たしています。こうした商店街の果たす役割の重要性に鑑み、本連合会の基盤強化と健全な運営を行っていくため、一般事業補助金の増額を要望します。

2 駅前中心街の再生について

旧サンプラザビルが閉鎖してから既に5年余りが経過しておりますが、未だに解決に至っておりません。白老町では民族共生象徴空間の整備が2020年4月の開館に向け進んでおります。ウポポイ開館以降は苫小牧市においてもインバウンドの増加が見込まれます。苫小牧市の顔である駅前広場を含む駅前中心街の再生については、旧サンプラザビルの解決が大きく影響すると考えられますので、この問題の早期解決を要望します。

3 商店街街づくりサポートセンターの設置について

本市の商店街を取り巻く環境は厳しく、消費税の増額による売上の不振、経営者の高齢化、後継者問題、空き店舗の増加等大変厳しい問題が山積しています。このような中、地域商店街を支援する組織を立ち上げ、国道市等の支援策を積極的に活用できる体制づくりの為に、商店街街づくりサポートセンター設立の支援を要望します。

4 地域商店会の要望について

- (1) シンボルストリートはバリアフリー化の整備路線として建設されました。しかし、27年以上が経過し歩道の劣化及びガードフェンスの損傷が著しいことから、歩行者の通行に支障がないよう歩道の整備とガードフェンスの改修を要望します。

(駅前通商店街、駅通中心商店街)

- (2) 国や地方自治体をあげて WiFi 環境整備を推進しており、各商店街が商店街利用者や今後増加が見込まれるインバウンドの利便性向上のために Wi-Fi 設備の整備に要する経費への助成の為、苫小牧市商店街活性化事業等の助成対象事業の拡大を要望します。
(駅前通商店街、駅通中心商店街、駅前中央通商店街)
- (3) 双葉三条通（錦岡地区の明徳町・青雲町）は街路灯が少なく暗いため防犯安全対策として防犯カメラの設置を要望します。
(錦岡地区商店会)
- (4) ときわ中通り・澄川中通りはバス通りであり、バス停もあります、しかし、夜は非常に暗く防犯の面で危険、通学路でもあり子供たちにとっても非常に危険なため、街路灯の増設を要望します。
(ときわ・澄川商店会)
- (5) 双葉三条通（ときわ、澄川地区）の中央分離帯の見通しが悪く事故の危険が有り景観も非常に悪いことから、草刈り・整備について要望します。
(ときわ・澄川商店会)
- (6) 双葉三条通（ときわ、澄川地区）の市道に、事件や事件の抑止になるとともに事故などが発生した時の早期解決に役立ち、安全安心な地域造りに必要な防犯カメラの設置を要望します。
(ときわ・澄川商店会)

令和元年 12 月 2 日

苫小牧市長 岩倉博文様

苫小牧市商店街振興組合連合会
理事長 秋山集一